



第38回倶利伽羅さん八重桜まつり

オープニングセレモニーの開催について

1. 概要・目的など

日本三不動の一尊とされる倶利伽羅不動寺の山頂本堂周辺では、毎年4月中旬から下旬にかけて約6,000本の八重桜が花開きます。令和8年度の倶利伽羅さん八重桜まつりは4月18日(土)から29日(水・祝)までで、開催期間の前日、4月17日(金)には、オープニングセレモニーとして、倶利伽羅不動寺 山頂本堂にて「厄除け念仏赤餅つき」が行われます。

この赤餅は、^{むさぼり}貪・^{いかり}瞋・^{おろかさ}痴の三毒を取り除くとされ、昔、悪さをする猿に与えたところ、二度と悪さをしなくなったという言い伝えがあります。

2. 開催日時・日程

オープニングセレモニー

令和8年4月17日(金) 午前9時～9時30分

3. 場所

倶利伽羅不動寺 山頂本堂 (雨天時 信徒会館)

津幡町字倶利伽羅2番地

4. 出席者

八重桜まつり実行委員長 小泉 明洋(津幡町菓子組合)

五十嵐 ^{こうほう}光峯(倶利伽羅不動寺住職)

津幡町長、小矢部市長

津幡町職員、小矢部市職員

5. その他 (注意事項など)

取材対応は、小泉委員長と五十嵐住職が対応します。